

審議会等の会議の記録

会 議 の 名 称	令和6年度第4回伊勢崎市地域福祉計画策定委員会 (伊勢崎市地域福祉活動計画策定委員会と合同開催)
開 催 日 時	令和6年11月15日(金) 午後2時00分～午後3時25分
開 催 場 所	伊勢崎市役所 5階 職員研修室
出 席 者 氏 名	[委員] 金井委員(委員長)、中西委員、荻原委員、弥勒寺委員、 関口委員、久保田委員、山本委員、都丸委員、小倉委員、 福祉こども部長(活動計画策定委員会委員として) 長寿社会部長(活動計画策定委員会委員として) [事務局] (市)福祉こども部副部長、社会福祉課長、社会福祉係長 社会福祉係主査 (社会福祉協議会)事務局長、総務企画課長 地域福祉推進課長、地域福祉推進課係長
傍 聴 人 数	0人
会 議 の 議 題	(1) 素案について (2) 今後の予定について (3) その他
会 議 資 料 の 内 容	(1) 地域福祉計画・地域福祉活動計画素案 【資料1】 (2) 地域福祉活動計画策定委員名簿 【資料2】 (3) 今後のスケジュール 【資料3】

会議における議事の経過及び発言の要旨	1 開会 2 委員長あいさつ 3 議題 (1) 素案について 【両事務局より素案について説明】 《主な質疑》 (委員) 成年後見制度利用促進計画のページに修正があります。別配布したもので了承ください。 (委員) ボランティア活動の実績や種類などが分かりやすく掲載されたパンフレットや情報発信がより良いと思います。 (委員長) 若い世代が毎日見ているXなどを通じての情報発信が“見える化“の環境整備としても重要です。助けて欲しい人のニーズとボランティアとがどれだけ結びつけられるかが大事です。 (委員) お買い物支援などのボランティア活動を通じて他の困りごとを伺い、コミュニケーションが大事だと感じました。ボランティアに興味を広がって、地域の人とのコミュニケーションも広がっていくのを感じていただきたいと思います。 (委員長) 情報提供をするために研修会や学習会を開催することは取り組みとして良いと思います。さまざまなニーズを把握することが大事で、それには専門職の関わりが重要です。ひとり暮らしの人が増え、自ら発信できない人の活動に取り組んだ時に、他の困り事が分かった時、その掘り起こし、キャッチ、専門職との繋ぎまでの仕組みも大事になってきます。協議体の第二層には専門職がいますか。 (社協事務局) 協議体第二層には、生活支援コーディネーターとして社協職員が配置されています。 (委員) 日々の生活の中で周囲の変化に気づくことが子供の虐待防止や自殺対策、未然に防ぐということに繋がると思います。 (委員長) それはまさしく基本目標1の共に生きる、支え合い、助け合いという部分です。今回の計画策定でも広い視野をもって、考えていただければと思います。 (委員) 新指標のくわまるタクシーについて、どのように移動手段が整っていくのか、もう少し伺いたい。 (市事務局) 現在の“あおぞらバス”は多くの路線があるものの、路線内の経由地を巡り、目的地へ行くものです。タクシー活用事業は、目的地へ
---------------------------	--

		へ直接に行く場合など、より日常の支援を行うものと考えられます。始まったばかりの事業で、市民ニーズを把握しながら令和11年度には19万回を目指していくという交通政策課の考えです。 (委員) ニーズの掘り起こし、というところが先ほどまでの内容と同様ですね。 (委員) くわまるタクシーは遠いほど料金が高くなる設定ではないですか。 (委員) 日常生活を助けるため、遠方は補助率が下がっています。高齢施策課の既存タクシー券は年間24枚で、くわまるタクシーの年間利用回数設定は72回です。 (委員長) 81ページの防犯・防災の避難支援プラン個別計画がありますが、誰が避難先まで連れていくのか、など周知や工夫がされていますか。 (市事務局) 安心安全課が防犯・防災の担当をしていて、圏域包括などに出向いて避難ルートや要支援者の把握などの学習をしていたことは聞いています。 (委員長) 民生委員は避難支援者にならないよう全国で取り決めがあります。ほかに社協では議論がありますか。 (社協事務局) 居場所づくり事業などの顔がみえるお付き合いを推進して、防災マップなどの作成をしているところもあります。 (委員) 委員長の説明に、インセンティブがあって対応した例がありましたが、行政ではどのような仕組みがあるのか気になります。 (委員長) 兵庫県では介護支援専門員が介護プランと避難プランを同時に作成し、県が主導して補助金を出すよう決定しています。あと、結婚相談所の情報提供もお願いします。 (社協事務局) 結婚相談員の民生委員さんを中心に、年1～4組の成婚実績があります。 (委員長) プライバシーの保護が課題ですが、継続が有意義です。最後に、次回の課題として評価指標の設定についてです。ボランティアとのマッチング率などが出せば良いですね。それでは、素案について承認することよろしいでしょうか。 (委員) (全員挙手) (委員長) ありがとうございました。 (2) 今後の予定について 【事務局より今後の予定について説明】 質疑なし (3) その他について 【両事務局より特になし】
--	--	---

	質疑なし
	4 閉会